

LSEG World-Check

LSEG World-Check



LSEG RISK INTELLIGENCE

リスクを見極め、的確に対処

LSEG World-Checkは、世界中の企業が規制上の義務を果たし、情報に基づく的確な意思決定を行うことをサポートするリスク・インテリジェンス・データベースです。World-Checkは、不用意に金融犯罪の資金洗浄に利用されたり、不正な商慣行に巻き込まれてしまうのを未然に防ぐうえでも有効です。

グローバルなデューデリジェンス・スクリーニング

規制の要求が高まり、新しい法律が導入される中、組織は競争力を維持しなければならない一方で、リスクの評価、監視、開示という負担に直面しています。

World-Checkは、リリース以来、世界最大級の銀行をはじめ、金融機関、一般事業法人、法執行機関、政府、情報機関における顧客の本人確認 (KYC) やサードパーティ・リスクのスクリーニングのニーズに応じてきました。World-Checkは、デューデリジェンスの義務を果たすために必要なツールをお客様に提供し、日々の顧客オンボーディングとモニタリングに関する決定の簡素化を支援します。これには、KYC、マネーロンダリング対策 (AML)、テロ資金供与対策、贈収賄・汚職防止などの要件への対応など、顧客や取引先のデューデリジェンスおよびスクリーニングが含まれます。さらに、World-Checkを利用することで以下のことが可能になります。

- 顧客情報を把握する
- 隠れた脅威の本質を理解する
- 個人および団体間の関係性を明らかにする
- さらなる精査が必要なケースを抽出する

World-Checkの注目すべき点は、潜在的なリスクとさらなる精査が必要な状況を利用者に注意喚起するよう設計されていることです。ただし、World-Checkに含まれている対象が必ずしもリスクをもたらすというわけではありません。

先進的なアプリケーションによるサービス

World-Check のデータには、専用のスクリーニング・プラットフォーム、API、および指定パートナーのソフトウェアを使用してアクセスできます。World-Check を使用することで、以下のスクリーニングが容易になります。

- マネーロンダリング
- 制裁
- テロ資金供与
- 贈収賄・汚職
- 金融犯罪

また、重要な公的地位を有する者 (PEP) の周辺関係やさまざまな固有のサードパーティ・リスクを詳細にモニタリングできます。

LSEG のリスク・ソリューションは、いずれも World-Check のデータを使用できるように最適化されており、優れた統合性、ワークフローの簡素化、コンテンツの最適化を実現します。以下はその一例です。

- 顧客オンボーディング・プラットフォームの自動化
- AML スクリーニング機能が組み込まれた取引のモニタリング
- 詳細なバックグラウンド調査を目的とした Enhanced Due Diligence レポート
- ネガティブ・メディア、船舶スクリーニング、イラン制裁リスクを対象とした専用のオプトイン・コンテンツおよび拡張コンテンツを、お客様やパートナーのワークフロー・プラットフォームに適宜統合

未来につながる革新的ソリューション

スクリーニング事業におけるパイオニア

スイスの銀行業界のKYC要件を満たすために開発された World-Check は、業界に先駆け、顧客データベースをスクリーニングするためのオープンソース・インテリジェンスを提供してきました。World-Check は、PEP のモニタリング、AML スクリーニング、金融犯罪対策に関連するデータの有力な情報ソースと位置付けられています。広範なネガティブ・メディアの調査を通じ、隠れたリスクに対する早期警告システムとしても機能しています。

- 制裁スクリーニング
- PEPモニタリング
- AML
- テロ資金供与対策
- 贈収賄・汚職防止
- 組織犯罪
- サードパーティ・リスク



ISAE 3000 認証取得
制裁プロセス・制裁管理

取引関係や人的ネットワークに潜むリスクの把握

何百人もの World-Check のリサーチ・アナリストが、国際社会で監視の強化が必要と考えられる個人および団体について検証可能な公開情報を日々収集しています。

詳細なレコード

World-Check では、各レコードについて厳格な調査プロセスを採用しており、すべての情報は信頼性の高いパブリック・ドメインから取得しています。LSEG のリサーチ担当者は、厳しい基準を遵守することに加え、常に客観的であることが要求されます。さらに、LSEG の品質管理プロセスには定期的な監査が入ります。World-Check のリサーチ結果は、構造化された詳細なレコードに記録されます。また、情報源が複数存在する場合でも、個人または団体ごとに1つのレコードにまとめられます。このレコードには、該当するすべての制裁リストやウォッチリストの情報の他、ネガティブ・メディアや関連する金融犯罪リスクも記載されています。その結果、構造化された正確な情報データベースが構築され、金融犯罪や規制、風評リスクからビジネスを保護することが可能になります。

すべてのレコード対象者は、自身に関するデータのコピーを要求できるほか、必要に応じて情報の更新や訂正を検討するよう LSEG に要求する権利を有しています。

詳しい要求手順は [World-Check プライバシー・ステートメント](#) に記載されています。また、お客様が World-Check で取引先の調査を行う場合は、あらかじめ取引先に通知されることをお勧めします。

PEP や制裁に留まらないスクリーニング

効果的な KYC スクリーニングを行うためには、PEP リストや制裁リストを使用するだけでは不十分です。これらのリストには、取引先のオンボーディング前に徹底的なチェックを行うための十分な情報が含まれておらず、さらに顧客が顧客デューデリジェンスに関する現地の法律を遵守していることを確認することができません。

World-Check のデータの約 35% は、制裁リスト、ウォッチリスト、規制リスト、法執行リストの情報に基づいています。残りの 65% は、PEP に関する情報と、公式リストには掲載されていないものの、制裁対象者と関係があると報告されている、または金融犯罪、奴隷労働、虐待関連活動で調査された、もしくは有罪判決を受けた個人および団体に関する資料で構成されています。World-Check は、これらの情報のベースとなるメディア・ソースを提供します。

PEP の定義

プライマリー PEP とは、国外の主要公的機関に選任または任命されている（またはされていた）個人のことをいいます。セカンダリー PEP とは、その個人の最近親者または密接な関係者とされます。LSEG の調査は、FATF（金融活動作業部会）による PEP の定義に加え、ウォルフスバーグ・グループ、EU マネーロンダリング指令、米国愛国者法、世界銀行の定義にまで拡大し行われます。また、国別での PEP の定義も考慮されます。さらに、World-Check は国有企業のモニタリングも行っており、その範囲は取締役、会長、重役、上級管理職にまで及びます。

World-Checkのデータベースに記録されている犯罪

- | | | |
|-------------------|-------------|------------|
| - 贈収賄・汚職 | - 強盗 | - テロ行為 |
| - 人質行為 | - 環境犯罪 | - テロ資金供与 |
| - 誘拐 | - 移民密輸 | - 詐欺 |
| - 模倣品・海賊版などの著作権侵害 | - 奴隷労働 | - 横領 |
| - 人身売買およびその他の人権侵害 | - 投資詐欺 | - 窃盗 |
| - 組織犯罪 | - 恐喝 | - 欺瞞行為 |
| - 通貨偽造 | - 児童の性的搾取 | - 医薬品の不正取引 |
| - 盗品などの不正取引 | - マネーロンダリング | - 違法流通 |
| - ゆすり | - 公文書改ざん | - 違法製造 |
| - サイバー犯罪 | - 麻薬取引・武器取引 | - 禁止薬物・偽薬物 |
| - ハッキング | - 密輸 | - 戦争犯罪 |
| - フィッシング詐欺 | - 偽造 | - 脱税 |
| - インサイダー取引・相場操縦行為 | - 価格操作 | - 税金詐欺 |
| | - 違法カルテル | |
| | - 独占禁止法違反 | |

World-Check は、上記の犯罪により有罪判決を受けた者だけでなく、1つ以上の犯罪に関与したとして告発、調査、逮捕、起訴、拘留、尋問、または裁判にかけられた者もリストアップしています。

World-Check では、これらの要素を明確に区分しています。

独立性が確保された LSEG のグローバル・メディア・レポートには、金融犯罪、不正行為、汚職に関する事件が詳述されており、公式リストには記載されていない情報も含まれています。

LSEG は、政府や独立系非政府機関が発行するすべての主要な国際的・国内的なウォッチリストと制裁リストを 365 日モニタリングしています。

- 240 の国と地域をカバー
- 470 人以上のリサーチ・アナリスト
- 65 種以上の言語
- 5 万以上のメディアと公式情報源
- 毎月 5 万件以上の新規レコードを追加
- 毎月 17 万件のレコードをレビュー

複数のフィールドと二次識別子を設定することで 誤検出を最小限に抑制

レコード記載例

この匿名化されたレポートには、東南アジアの反政府組織の元幹部であり、厳しい制裁が科されている著名人について World-Check により明らかになった情報が記されています。公式リストからの情報も一部含まれますが、その多くは広範囲にわたる多言語でのネガティブ・メディア調査により明らかになったものです。

The screenshot displays a detailed record for an individual, categorized as 'INDIVIDUAL'. The record is organized into several key sections:

- Personal Information:** Includes fields for Last Name, First Name, Alternative Spelling(s), Native Character Name(s) (6), Title, Date of Birth (1964/04/04), Age (50), Place of Birth, and Deceased status.
- Aliases:** A list of 49 alternative names.
- Locations:** 5 known locations with associated Country Risk Rankings: 157 (MEDIUM), 18 (VERY LOW), 175 (HIGH), 201 (HIGH), and 18 (VERY LOW).
- Identification:** Fields for ID Number(s), Passport(s), and Citizenship(s).
- Position and Classification:** Lists the individual's role as a 'Member of National Consultative Council', their 'Individual/Entity' status, 'Category', 'Subcategory' (PEP NG), and a list of 42 'Keyword(s)' including various international organization codes.
- Sanctions, Watch, Regulatory Law and Enforcement Lists:** A comprehensive list of international sanctions, including:
 - ORIGINAL [AUSTRALIA SANCTIONS - DFAT] No 398, a,b,c,d,e,f,g,h (Mar 2012 - amended).
 - ORIGINAL [CANADA SANCTIONS - UNSTR] May 2011 - amended. QI.1.87.03.
 - ORIGINAL [EU SANCTIONS] 2002/402/CFSP, EC 881/2002 (Jun 2011 - amended).
 - ORIGINAL [HONG KONG SANCTIONS - HKGAZ] G.N.6664 (14 Oct 2011) (AQ/TA split), G.N.6193 (31 October 2014), QI.1.87.03.
 - ORIGINAL [ISRAEL SANCTIONS - IMOD] Nov 2011 - addition. Listed under Section 2 of Prohibition of Financing Terrorism Law.
 - ORIGINAL [SWITZERLAND SANCTIONS - SECO] SSID: 10-15847 (Jun 2011 - amended).
 - ORIGINAL [UK SANCTIONS - UKHMT] Jan 2003 - addition, Jun 2011 - amended.

専門家による調査

World-Checkのリサーチ・アナリストは、PEP、制裁、ネガティブ・メディア報道を対象とした広範な調査に加えて、特定の分野に特化した調査も行っています。

専門家チームは、アナリストの現地言語能力を活かし、それぞれの専門分野で地域やテーマを超えて活動しています。調査対象には、安全を脅かす活動への資金供与、組織犯罪、人身売買、野生生物犯罪、人権侵害(強制労働、奴隷労働、児童労働を含む)、環境犯罪などの顧客リスクやサードパーティ・リスクも含まれます。

専用の機能でデータを最大限に活用

リスクベースのアプローチを適用し、最もスマートかつ迅速な方法でリスクを軽減できるようスクリーニング・ポリシーのカスタマイズをサポートします。時間、人件費、運用コストを大幅に削減し、World-Checkによる広範なグローバル調査のあらゆる利点をご活用いただけます。

詳細については、LSEGの担当者にお問い合わせください。



2018年最優秀マネーロンダリング対策
ソリューション

Central Banking FinTech RegTech Global Awards
2018年最優秀マネーロンダリング対策テクノロジー・プロバイダー

Asia Risk Awards
2014年 年間優秀テクノロジー・デベロップメント

Wealth Briefing Asia Award
2015年 最優秀リスク管理テクノロジー・アワード

GRC 20/20 Award
2015年 サードパーティ管理アワード





フィールドの更新	更新されたフィールドやタブをタグ付けする Field Updates 機能で、レコードの主な変更点を確認できます。World-Check Online のユーザーは緑のフラグ、Data File のユーザーは日付、LSEG World-Check One のユーザーは赤丸で表示されます。
低品質な別名の除外	ニックネームや略称、記述名など、低品質な別名を有用な別名と区別することで、マッチングの精度を向上させます。
PEPの下位分類	スクリーニング・ポリシーに適合した PEP の種類に対してのみスクリーニングを行うことで、より戦略的に PEP を管理できます。
更新のカテゴリー分け	World-Check のデータに対する更新を関連性に応じて分類します。重要度が低い下位レベルの更新の確認に時間をかけること回避します。
多言語表記での名称	ラテン文字以外の多言語の文字セットに対して名前をスクリーニングし、照合します。これにより、翻訳により起こりうるリスク見落としの可能性を減らすことができます。
中国語商用コード	中国、香港、台湾の金融システムで標準採用されているこれらのコードを用いて、漢字の送信と保存を行います。
Dynamic Download	定期的にダウンロードしているレコードの数を大幅に減らすことで、修正作業に集中し、下流コストとリスク選好度のバランスを取ることができます。
Associate Dynamic Download	Dynamic Download で指定したレコードに関連付けられているリスク・レポートをすべてダウンロードできます。
データファイルのカスタマイズ	毎日ダウンロードするレポートのコンテンツ量を削減します。これにより、ファイルサイズが削減され、有意義なデータに集中できます。
Media Check	AI 搭載のネガティブ・メディア検索ツールを使用して、国際メディアを徹底調査できます。スクリーニングの過程で、フラグ付けされた個人または団体に関する規制上のスクリーニング義務に関連するニュースを、現在から過去にさかのぼって検索できます。Media Check は、継続的なスクリーニング機能もオプションで備えており、ネガティブ・メディアのコンテンツを KYC または AML のポリシーやリスク選好に合わせて更新できます。

オプトイン・コンテンツと拡張コンテンツ

World-Checkはデータを最大限活用できるよう、さまざまなオプトイン・コンテンツと拡張コンテンツを提供しています。KYCリスク・インテリジェンスの広い範囲内で特定の地域や業界を対象にしています。詳細につきましては、LSEGの担当者までお問い合わせください。

Sanction Set (制裁セット)	World-Check Sanction Setを利用して、決済処理のコンプライアンスを確保できます。時間的制約のある資金移動のスクリーニングや高速金融取引を行うグローバル企業に対し、制裁に関する最新情報を提供します。
Country Risk Ranking (カントリー・リスク・ランキング)	240を超える国と地域について、犯罪、経済、政治的要因によって分類された、リスクベースの詳細な情報を入手できます。ロケーションベースのリスク・スクリーニングは、コンプライアンスに対するベストプラクティス、リスクベースのアプローチの一部であり、AMLと汚職防止のデューデリジェンスをサポートします。
IHS Maritime Data による Vessel Check (船舶のチェック)	100Gt以上のすべての航洋船、およびすべての航海用自航式商船について、その識別コード、位置、所有権構造などを確認できます。ここでは、過去の船名や所有権構造の履歴も掲載されています。World-Checkのスクリーニング結果と組み合わせることで、国際制裁、マネーロンダリング、組織犯罪、テロ資金供与に関連する金融犯罪リスクを特定することも可能です。

サブスクリプション・レベル

効果的なスクリーニング・ソリューションを意欲的に導入しようとする企業に対し、World-Checkは卓越した信頼性、専門性、カバレッジを提供します。

標準データ

World-Check Standard

複数の二次識別子を持つ、構造化され、重複が排除されたリスクベースのデータセット。

独自機能付きデータ

World-Check Advanced

World-Check Standardのデータセットに加え、膨大なレコードのスクリーニングを実施、ビジネスをグローバルで展開し、是正策の迅速な判断を行うためのツールを必要とする組織向けに設計された追加機能を備えています。

アクセス方法

LSEG World-Check One

World-Check One は、ユーザー・インターフェースまたは API 経由でアクセス可能な、LSEG の専用スクリーニング・プラットフォームです。

World-Check One のユーザー・インターフェースは、フルカスタマイズ可能なスクリーニング・オプション、アラート生成、バッチ・スクリーニング、ケースマネジメント機能により、一致のレビューと是正作業を簡素化します。

World-Check One API を利用することで、大量の情報や高度な機能を、既存のワークフローや社内システムに組み込むことが可能です。

また World-Check One では、Zero Footprint API も提供しています。単発の決済や取引に適した、クラウドベースの顧客スクリーニングが可能です。

LSEG World-Check Data File

World-Check Data FileはXMLとCSV形式での利用が可能で、圧縮版とセキュリティ・チェックサムが含まれています。また、Dynamic Download と Customised Data File 形式での利用も可能です。

LSEG World-Check One for Salesforce

アプリを使用してデータとスクリーニング機能を Salesforce に統合することで、顧客およびサードパーティに対するリスク・スクリーニング・チェックを既存のワークフローに簡単に組み込み、自動化することが可能です。

ソフトウェア・オプション

LSEG や特定パートナーのアプリケーションを用いて、World-Checkのデータや拡張コンテンツを特定の顧客要件に合わせてフィルタリングできます。

LSEG のマネージド・スクリーニング・サービス

LSEG がお客様に代わって KYC やサードパーティ・スクリーニングを実施し、突合処理を行うことで、コンプライアンス業務の負担軽減に寄与します。

プロフェッショナル・サービス

LSEG の標準サービス以外の要件については、プロフェッショナル・サービスチームがお客様と連携し、ニーズを把握したうえで、オーダーメイドのソリューションを提案します。

